



広報ぴっぷ新年号表紙写真を募集します 問 役場総務企画課 総合政策室 まち発信係

新年を飾る令和9年1月号の表紙を、今年も皆さんの「笑顔」の写真でいっぱいにしたいと思います。多くのご応募をお待ちしています。

応募期間 10月30日(金)まで

応募条件 被写体の方が町内在住で18歳以下であること

写真形式 できるだけきれいに

応募方法 メールの件名に投稿者の行政区と名前、被写体の方の氏名と年齢を入力し、応募写真を添付して次のメールアドレスにお送りください。

〈☐koho@town.pippu.hokkaido.jp〉

注意点 ①被写体の方の了承を得たうえでご応募ください。

②写真はなるべくアップで撮影してください。

③掲載は被写体一人につき1枚限りとしします。

④加工(特殊効果や文字の挿入)した写真は掲載できません。

⑤掲載に不適切と思われる写真は掲載しない場合があります。

⑥件名が無題の場合、メールが届かないことがあります。



応募はこちら

「メール作成画面はこちら」
を選んでください



秋の天体観測を開催します！



日 9月25日(金) 午後5時30分から7時30分まで

所 比布中央学校前

対 町民(後期課程以下は保護者の同伴が必要です)

講師 比布中央学校 福嶋 顕勝 先生

※荒天が予想される場合は24日(休)に実施



参加申し込みはこちら

※スマホ操作に不安のある方は電話でも申し込み可能です

中秋の名月に月や星を眺めてみませんか？



令和7年度秋の天体観測の様子

問 教育委員会教育課
生涯学習推進室 文化振興係

うれしば保育園ぴっぷで園児と遊びませんか？

▼園開放「エミナ」(予約制)

0歳から2歳児までの未就園のお子さんを対象に、月1回実施しています。

日 9月8日(火)午前10時～11時30分

定 自由参加

内 人形劇鑑賞会

所 町体育館

持ち物 敷物

エミナは、アイヌ語で「あなたが笑う」という意味です。



問 うれしば保育園ぴっぷ ☎74-5151

参加申し込みは
Instagram
公式アカウントから



@uresapippu

- うれしば保育園ぴっぷ -

エ・ミ・ナ



ぴっぷちょう としょかん

ぶっくんノート

問 比布町図書館 ☎85-3354

開館時間 午前10時～午後6時(土・日曜日は午後5時まで)

休館日 9月7・14・21・22・23・28・30日

※休館日に本を返す時は、図書館入り口にある「本の返却ポスト」に入れてください。

●新刊図書紹介

今月のおすすめ新刊図書をお知らせします。

飛燕

あさの あつこ/著

小舞藩で代々納戸頭を務めてきた高蔵家。長女の徳子は、市中道場の師範代である藤十郎を婿に迎え幸せな生活を送っていた。しかしある日、夫が遊女と相対死したとの報がもたらされ…。



83歳の私を支える家仕事

多良 久美子/著

家事を「仕事」と思うことで張り合いが出て、創意工夫する楽しさが生まれる。障害のある子がいて外出のままたらなかつた著者が、長年培ってきた「家の中を最高に楽しい場所にす」方法を伝授。



おまつりって、こわい？

樋勝 朋巳/作

おまつりに憧れているけれど、こわくて行けないうさぎちゃん。そこにいきなりかっぱちゃんが現れて、うさぎちゃんをおまつりに連れていき…。おまつりを舞台に、新しい世界へ踏み出す勇気を描く。



こどものひろばとは

入園前の親子を対象に、遊びの経験や育児情報の提供、保護者同士の交流を目的としています。親子のふれあい遊びや感覚遊びも取り入れています。【予約不要】

【開催日】

月・水・金曜日：午前9時～正午

午後1時～3時

火・木曜日：午前9時～正午

子育て相談

子育て相談員が、育児に関する心配事などをお聞きします。町内の子育て家庭が対象で、保育園・児童クラブ・自宅など希望の場所に対応可能です。電話やLINE相談もOK。内容に応じて保健師や栄養士も対応します。



今月の行事

●7日(月)「親子応援講座」講師 北海道療育園 園長 林 時仲 さん 育児についての講座です。

●8日(火)「人形劇」うれしば保育園交流
うれしば保育園と一緒に人形劇を観に行きます。(改善センター)

●18日(金)「くるみ保育園との交流」

くるみ保育園の未満児と交流します。

●26日(土)「ファミサポハッピー&ひろばコラボ企画」
第2回フリーマーケットを行います。

●28日(月)「すくすく子育て講座」講師 大野 まみ さん
フォトフレーム作りをします。

こどものひろば

問 子育て支援センター ☎85-2555

日	月	火	水	木	金	土	9月のカレンダー
		1	2 ほっぺ	3 相談日	4 記入日	5	
6	7 ★	8 ★ 相談日	9	10 幼児健診	11 thanks card 製作	12	
13	14 記入日	15	16 きらら いちご	17 離乳食教室	18 ★	19	
20	21 敬老の日	22 国民の休日	23 秋分の日	24 壁面	25 壁面	26 ★	
27	28 ★ すくすく	29	30				

ほっぺ 0歳児 相談日 相談支援日(午後)

きらら 1歳児 記入日 ファイル記入日

いちご 2歳児 壁面 壁面制作

すくすく すくすく子育て講座

★ 今月の行事

コミュニティ・スクール通信

Community School 略称 CS | 比布町学校運営協議会



問 教育委員会教育課学校教育支援室学校教育係

地域とともに育てる 比布の子どもたち

比布町では、学校・家庭・地域が力を合わせて子どもたちの成長を支える「コミュニティ・スクール」を導入しています。その中心となるのが、地域住民や保護者などで構成される「学校運営協議会（合田浩幸会長）」です。

令和8年7月21日に開催された協議会で会員の皆さんから話された内容の一部を紹介します。

1学期の子どもたちの様子について 会員の皆さんが感想を述べました

▼元気な27名の新1年生

1年生の入学以降、6年生がしっかりと面倒を見たり遊んだりしている姿が頼もしく感じる。

▼英語を楽しく学ぶ

外国語の授業は、ほぼ日本語を用いないで行っている。学校法人田中学園から派遣されている3名の先生も素晴らしく、子どもたちは感覚

的に英語を理解しながら楽しく学びを深めている。

▼8年生職場体験学習

11事業所での働く経験を通じて、「働く」ことの意義を学べるとてもいい機会だと思う。

町の基幹産業である農業の体験学習ができる事業所も加えると良いという声が聞かれた。

まなび場びっぷ 2026 が開催されました

8月4日(火)から7日(金)までの4日間、農村環境改善センターで「まなび場びっぷ 2026」が開催されました。

本事業は小学5年生から高校生までを対象に、全国から集まった大学生と一緒に勉強をしたり、悩みや将来について語り合ったりと自分のペースで過ごせる学びの場です。また、各回ごとに設けられている「テーマ」にも取り組みます。多くの経験を重ねることで、将来、世界で活躍できる人材へと成長するための選択肢(可能性)を広げることを目的とした、比布町ならではの取り組みです。

今年のテーマは「やってみたいチャレンジを見つけよう」。夏休みにやりたいことを見つけ、それを実現させるためにはどうしたらいいのかを考え、最終日に株式会社コエルワ(まなび場びっぷ受託事業者)の阿曾沼社長と三浦教育長へプレゼンテーションし、内容次第ではチャレンジに必要な活動資金を獲得できるというもの。審査の結果、見事4人が活動資金を獲得す

ることができました。

4日間参加した柳本紗奈(9年生)さんは「毎日違う感動が得られ、大学生からもたくさんアドバイスをもらえた。」と話し、佐藤茜(7年生)さんは「大学生と話をして、知らなかったことをたくさん知ることができた。とても楽しかった。」と振り返りました。

今回の経験を今後の学校生活に大いに役立ててもらえることを期待しています。

